

～移動式「防止カメラ」設置計画～

【計画概要】

地方自治体が実施する不法投棄対策等への支援を目的とした環境省が実施する「不法投棄監視通報システム貸与事業」に柏市が応募し、貸与自治体に選定された

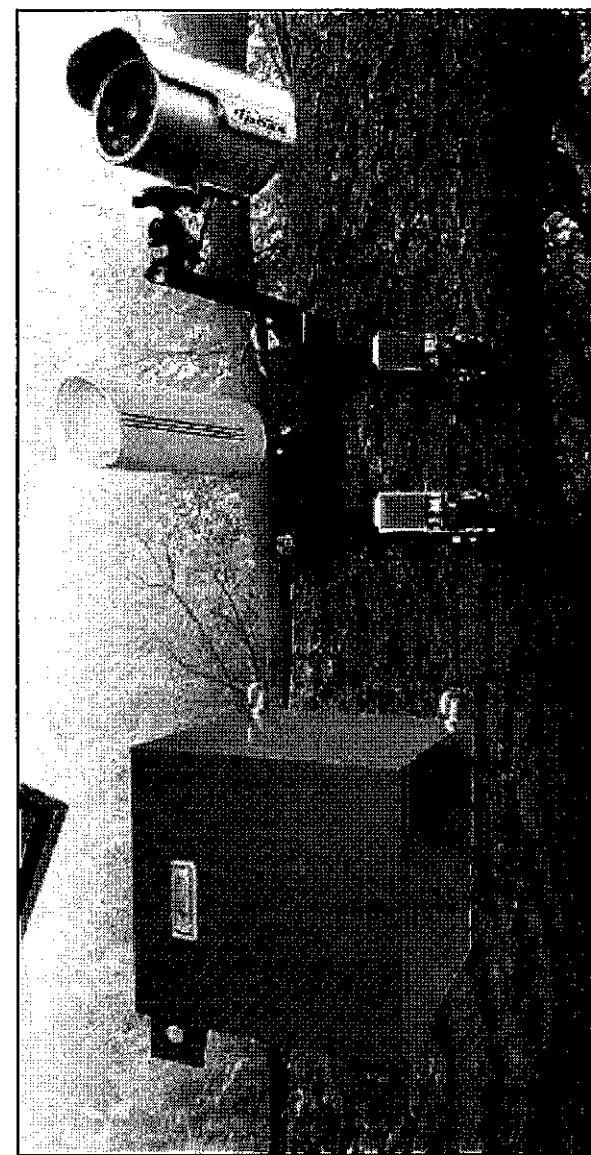
【貸与内容】

- ①期間：平成24年10月～12月
- ②設置場所：地方自治体が希望する1箇所
- ③貸与機器：移動式無人監視システム一式
(カメラユニット、バッテリーボックス、SDカード、
液晶モニター、盗難防止用鎖及び南京錠)

【設置目的】

- ・カメラ本体の費用をかけずに不法投棄の防止が期待できる
- ・市では初めての移動式カメラのため、その性能や効果、使い勝手等を検証でき、今後のカメラ購入や各対策の参考にする

貸与される移動式防止カメラ



～移動式「防止カメラ」設置計画～

【設置準備】

①設置場所の選考

- ・カメラを取り付ける樹木等があること
- ・メーカーの意見では、見渡せるような場所よりも適度に身を隠せる場所のある方が効果的

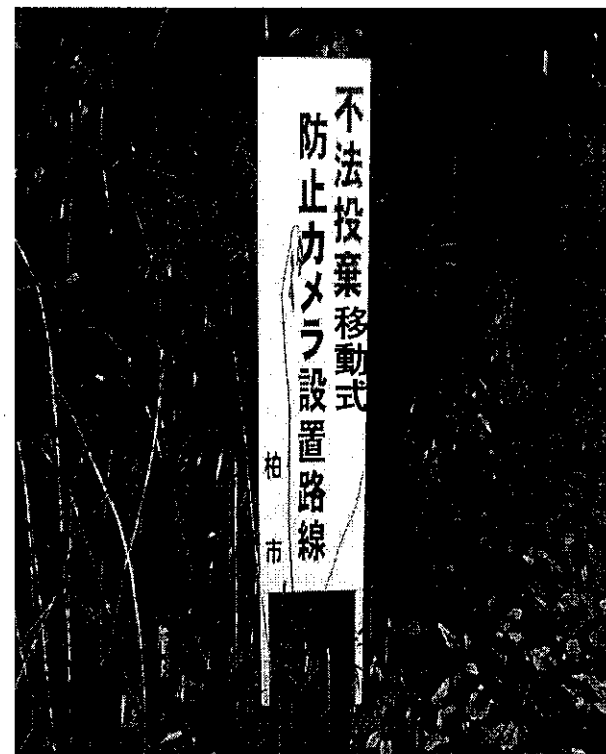
②樹木所有者の了解

③関係者への周知

- ・付近住民や交番などへの連絡

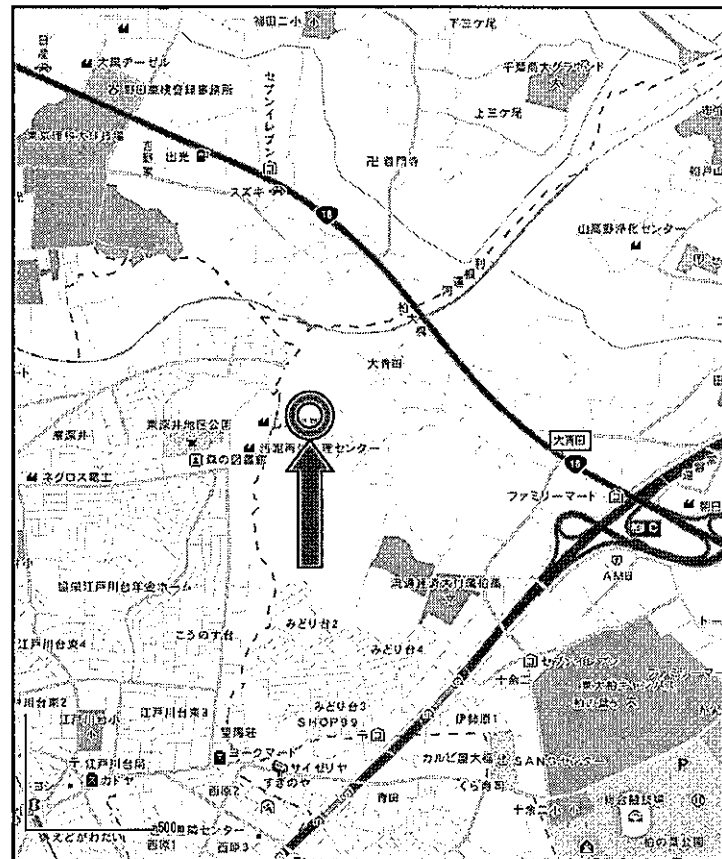
④警告看板の作成・設置

- ・これまでの警告看板に「移動式」の文字を加え、移動式であることを強調する
- ・これまでの固定式の防止カメラに比べると、カメラ本体は人目につきにくいいため、周囲に警告看板を設置し、投棄者にどこから撮影されているか分からない警戒感を抱かせ、カメラの写る範囲だけではなく、広い範囲に防止効果を発揮させる



新しく作成する警告看板のイメージ

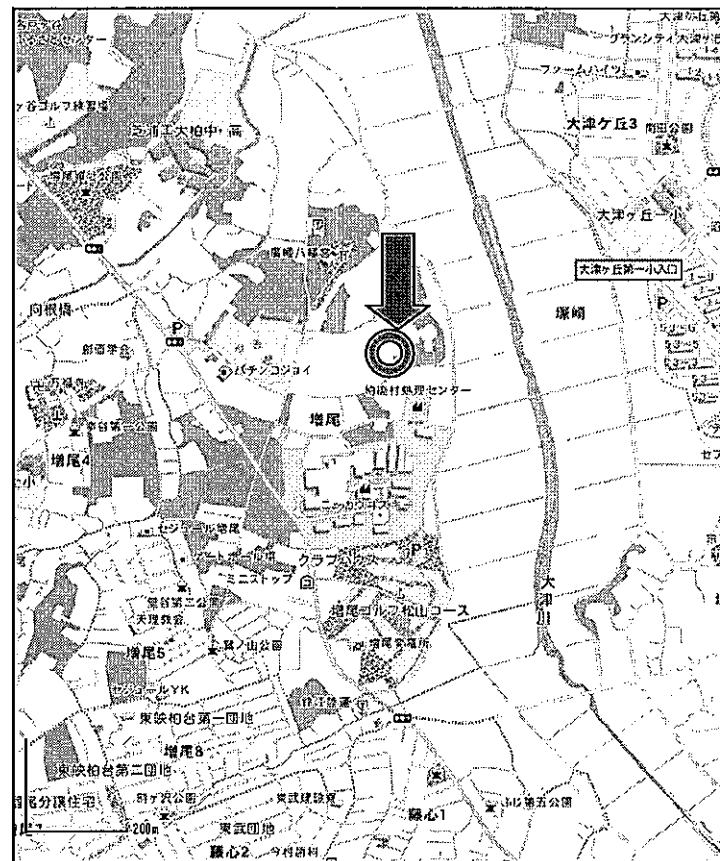
～移動式「防止カメラ」設置計画(候補場所①「大青田」)～



【場所の特長】

人目のない山林に、建築廃材から引越しごみまでがたびたび捨てられ、警察署の捜査になったこともある。
最近では、土地所有者の張ったロープの中に捨てる悪質なケースも発生している。

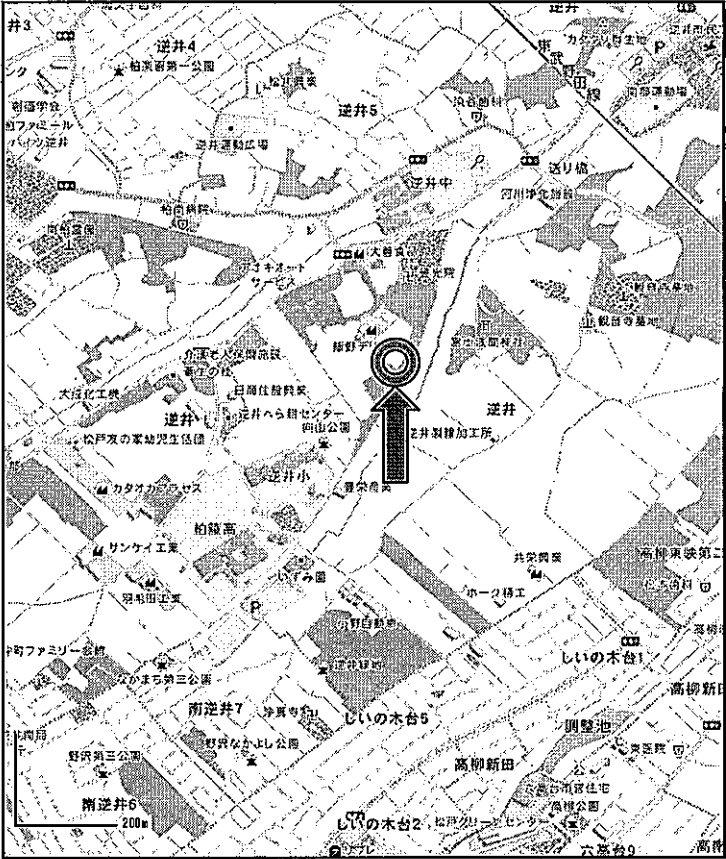
～移動式「防止カメラ」設置計画(候補場所②「増尾」)～



〔場所の特長〕

人目のない山林に、大型のテレビやタイヤが多数捨てられ、回収に難渋したケースも発生している。

～移動式「防止カメラ」設置計画(候補場所③「逆井」)～



〔場所の特長〕
人目のない山林に、引越しごみ、建築廃材、塗料缶などが捨てられるケースが発生している。また、付近の私有地にも不法投棄が発生している。